

[実函数論分科会]

1. 2026 年度分科会評議員候補者選挙について

2026 年度秋季総合分科会 (神戸大学, 9 月 1 日 (火) ~ 9 月 4 日 (金)) において, 実函数論分科会選出評議員候補者選挙を以下の「選挙規定」に基づき行います.

(ア) 日本数学会会員で実函数論分科会に登録してある者を選挙権者および被選挙権者とする.

(イ) 候補者は次の者からなる. ただし, 同一人物が複数の候補者を推薦することはできない.

1. 分科会委員会が推薦する 2 名 (そのうち 1 名は既に 1 年間評議員を務めた者とする)

2. 選挙者 15 名以上の連名により推薦された者

注: これらの候補者は当該年 8 月発行の「数学通信」2 号で選挙管理委員と共に公示する. 従って, 候補者を推薦しようとする者は候補者を決定し当該年 6 月末までに当該年度評議員まで通知するものとする. 通知様式は最後に掲げる.

(ウ) 候補者の任期は 1 年とする.

注 1. 候補者が評議員に選出されれば評議員の任期は 1 年という「日本数学会定款第 22 条」が適用されるという意味である.

注 2. 上の (イ) の 1. で述べた意味で実函数論分科会評議員の任期は実質 2 年となる. 2 年目の評議員が連絡責任評議員を務める.

(エ) 投票方法については「数学通信」2 号に掲載する.

実函数論分科会評議員候補者推薦状の様式:

実函数論分科会会員である

被推薦者氏名 (所属)

を実函数論分科会評議員候補者として推薦するための要件が整ったので, 以下に推薦者名簿 (要記名捺印) をそえて, 申し込めます.

2. 2026 年度分科会委員会委員について

2026 年度の分科会委員会委員は次の通りです.

赤木剛朗 (東北大理), 河邊 淳 (信州大工), 貞末 岳 (大阪教育大教育),

鈴木智成 (九工大工), 深尾武史 (龍谷大先端理工), 渡邊 紘 (大分大理工)

3. 2026 年度研究集会について

2026 年度開催の研究集会のうち, 次をご案内いたします.

○ 第 65 回実函数論・函数解析学合同シンポジウム

期日: 2026 年 9 月 19 日 (土) ~ 9 月 21 日 (月)

会場: 九州工業大学

代表者: 貞末 岳 (大阪教育大教育), 増田俊彦 (九州大学), 鈴木智成 (九工大工),

※ 事前の参加申し込みが必要です. 申し込み方法については後日公表いたします.

○ 実解析学シンポジウム 2026

期間：2026年11月(予定)

会場：未定

開催責任者：福田亮治(大分大理工), 澤野嘉宏(中央大理工), 木村泰紀(東邦大理)

会場責任者：未定

(連絡責任評議員 貞末 岳 大阪教育大学教育学部)